

二枚貝養殖漁場環境調査

豊福 太樹・松本 日向乃

現在、佐賀県玄海地区ではマガキ、イワガキ、アコヤガイ、ヒオウギガイの二枚貝養殖が行われている。近年、玄海地区では豪雨による低塩分や夏季の高水温、魚類による被害などによって養殖二枚貝の斃死が発生している。また、秋以降の水温低下の遅れによって、身入りが遅れるなどの問題も見られている。そのため、漁業者の適切な養殖管理に役立てるために、養殖漁場の海況と二枚貝生育状況の調査を行い、それらの結果を二枚貝養殖情報として漁業者に配信した。

1 調査地点および調査日

図1に示す地点の中から毎月2～3漁場を選定し、表1の調査日に二枚貝養殖漁場環境調査を行った。

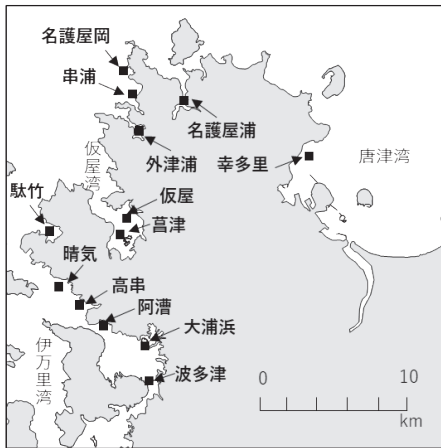


図1 二枚貝養殖漁場環境調査の調査地点

表1 調査日ごとの調査地点

5月23日	高串	阿漕	波多津
6月14日	幸多里	飯屋	大浦浜
7月12日	幸多里	駄竹	大浦浜
8月24日	名護屋浦	晴気	大浦浜
9月26日	飯屋	駄竹	阿漕
10月26日	串浦	外津	菖津
11月15日	幸多里	阿漕	波多津
12月19日	名護屋浦	飯屋	大浦浜
1月30日	外津	駄竹	晴気
2月29日	幸多里	菖津	大浦浜
3月27日	幸多里	飯屋	波多津

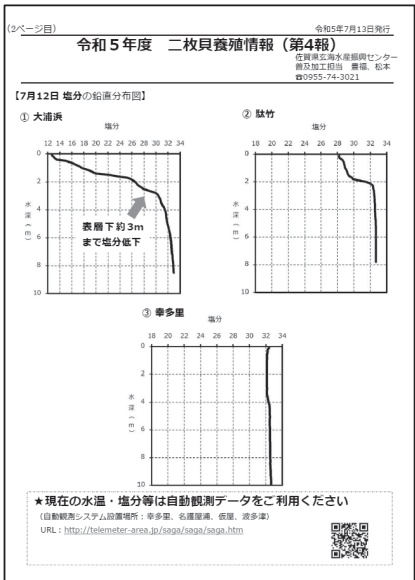
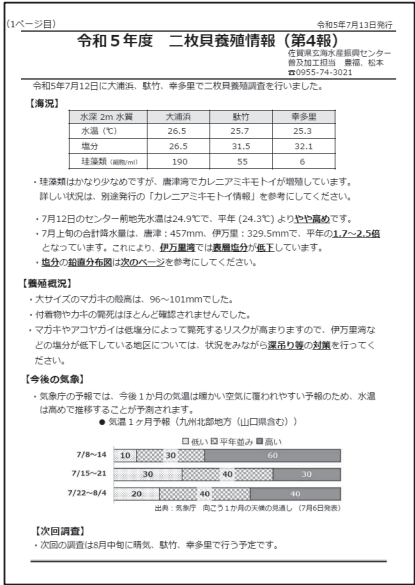
2 調査項目

多項目水質計（JFEアドバンテック社 AAQ）を用いて水温、塩分、溶存酸素量（DO）、Chl-aの鉛直観測を行っ

た。全珪藻については、リゴーB式採水器を用いて水深2m層を採水し、0.5mlを検鏡した。また、養殖されている二枚貝の生育状況、マガキについては身入り状況の調査を行った。

3 二枚貝養殖情報

調査毎に「二枚貝養殖情報」を発行し、関係漁協等にFAX送信するとともに、当センターホームページ上での公開、また当センター公式LINEでの配信を行った（資料1）。



資料1 二枚貝養殖情報